
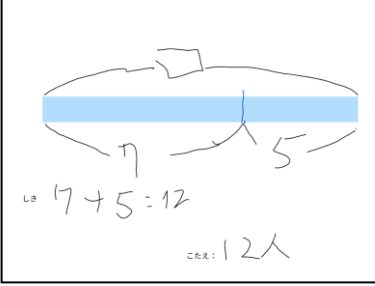

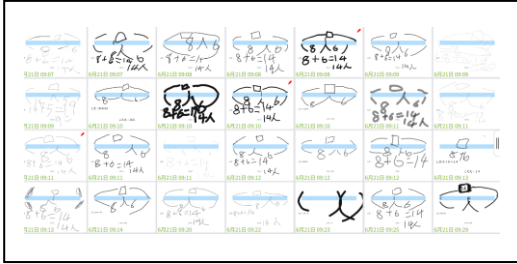


## 2年生 算数科「たし算とひき算の図」(2/2)

1. ねらい 加法や減法の問題場面をテープ図に表すことができる。

### 2. 学習活動と ICT の活用

学習活動	ICT の活用
<p>1. 本時のめあてを知る 〈めあて〉テープ図にあらわそう。</p>	<p>○ロイロノートを使用し、テープ図の作成と提出を行う。 ○あらかじめテープ図の枠等を用意しておき、動かしたり書き込んだりして問題場面をカードに表す。</p>
<p>2. 残りの数を求める文章題を示す ・残りを聞かれているからひき算の問題になりそう。</p>	<p>○カードを提出したら、自分の作成したテープ図について前に出て説明する。他の児童は、友達がどのように考えたのか発表を聞き、自分のものと比較してみる。</p>
<p>3. 求める数を□個として、テープ図に表し式を書いて提出する ・残りを求める問題だから、1本のテープ図をひく数とのこりに分ける線をひこう。 ・残りの部分が□になって式は8 - 6だ。 【個別】 提示されるテープ図の見方や書き方に倣って、問題場面をテープ図に表す。</p> 	
<p>4. 加法や減法を使う文章題についてテープ図に表し、提出する ・「あわせて」と書いてあるからたし算の問題だ。 ・求める数を□とするとどこに書けばいいかな。 【共有】 自分の考え、作成したテープ図について発表し、クラス全体で確認する。</p> 	
<p>5. 振り返る ・テープ図を見ると、どんな式になるのかすぐに分かった。</p>	

3. 成果 作成したテープ図を教師がリアルタイムで確認し、評価することができた。

4. 課題 一斉での共有に限定したことで、テープ図を作成し終わった児童は遊んでしまった。